

# カッター研修 ～ 一般 ～



国立淡路青少年交流の家

# カッター研修【一般】

## ■ 概要

カッターボートと呼ばれる船舶を海上で漕ぐことにより、仲間と力をあわせることの大切さを学びます。また、自力で帰港することにより達成感を味わうことができます。

## ■ ねらい

- ◆自分たちの力で帰港し、達成感を得る。
- ◆グループの在り方について考える。
- ◆グループに対する個人の関わり方について考える。
- ◆リーダーシップ、コミュニケーション、協力について考える。

## ■ 準備物

|   | 準備物       | 必要数     |
|---|-----------|---------|
| 1 | ●乗艇名簿     | 艇数分     |
| 2 | ●救助艇乗船申請書 | 必要な場合のみ |
| 3 | ●水筒       | 人数分     |
| 4 | ●帽子       | 人数分     |
| 5 | ○タオル      | 人数分     |

※●はHPよりダウンロードしてください。

- 必要なもの
- あると良いもの

## ■ 服装

運動ができる服装  
運動靴(サンダル・クロックス不可)  
雨具(雨天実施の場合)

## ■ 指導者、人数、費用など

|      |                                    |
|------|------------------------------------|
| 対象   | 一般                                 |
| 指導   | 全体指導                               |
| 出艇基準 | ・一艇につき原則として9名以上25名以下<br>・最大艇数は8艇まで |
| 費用   | 3艇以下: 7,000円<br>4艇以上: 14,000円      |
| 実施時間 | 3時間                                |
| 実施場所 | レクチャー: 艇庫                          |
|      | 実 習 : 海上                           |
|      | ふりかえり: 艇庫前                         |
| 時期   | 3月～11月                             |



## 事前

- 乗艇名簿を Cutter 実施前日までに提出する。
- 救助艇乗船希望の場合、救助艇乗船申請書を乗船名簿と併せて提出する。  
※中学生以上は4艇以上の場合のみ救助艇の出艇あり
- 名簿に変更が生じた場合は、実施までに速やかに連絡する。

## 展開

|              | 午前    | 午後    | 活動                  | 研修生の動き                                                   | 団体指導者の動き                                                              | 職員の動き                               |
|--------------|-------|-------|---------------------|----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 導入<br>(60分)  | 8:40  | 13:00 | 艇長・通信係への<br>事前レクチャー |                                                          | ・艇長、通信係は艇庫に<br>集合                                                     | 説明                                  |
|              | 9:00  | 13:20 | 課題説明・安全面<br>のレクチャー  | 艇庫前集合<br>陸上に設置のカッターボートを使い、1グループがモデルとなり、乗艇から上陸までの流れを把握する。 |                                                                       | 説明                                  |
|              | 9:40  | 14:00 | 岸壁へ移動、乗艇            | 岸壁へ移動、乗艇                                                 |                                                                       | 指示                                  |
| 活動中<br>(90分) | 10:00 | 14:20 | 出港                  | 指揮艇の曳航により海上へ出る                                           | ・艇長は、安全面に注意し、舵の操作をする。また、艇のモチベーションを高めるよう声かけをする。<br>・通信係は、職員の指示を艇長に伝える。 | 安全面の指示を無線で行う。<br><br>着岸時は指導及び補助を行う。 |
|              |       |       | 洋上研修                | 実際にカッターボートを漕艇する                                          |                                                                       |                                     |
|              |       |       | 入港                  | 自力で岸壁まで漕艇する                                              |                                                                       |                                     |
|              |       |       | 上陸、艇庫へ移動            | 上陸、艇庫へ移動                                                 |                                                                       |                                     |
| まとめ<br>(20分) | 11:40 | 16:00 | ふりかえり               | 指導者(当所職員)による研修のまとめ、研修生の感想の発表                             |                                                                       | 研修のまとめや発表に対するコメント等                  |
|              | 12:00 | 16:20 |                     |                                                          |                                                                       |                                     |

※詳しくは「Cutter 研修の流れ」をご覧ください。(HPよりダウンロードできます)  
時間は目安です。艇数や海の状況により変わります。

## 留意点

### 安全上の留意点

- 艇長は周囲の状況を常に把握し、他艇との接触が無いよう操艇する。
- 櫂(オール)を操作する際に、指を挟まないよう気を付ける。
- 舷(船縁)に手をかけないこと。
- Cutter ボートへの乗り降りにははしごを使用するが、はしごの昇降は、陸側を向いて行う。
- 入港時、河口域に入ったら休憩及び人員交代をしないこと。

### 指導上の留意点

- A艇員にB艇員よりも力が強い者を配置する。
- 適切な休憩が必要であるが、長い休憩は船酔いを引き起こすため注意する。
- 艇長は艇員にわかりやすい掛け声をかける。

Cutter の舵操作については、  
動画で確認することができます。

「わかる！Cutter の舵操作」

<https://bit.ly/30hLTvm>



## 荒天時の対応

- 少雨は実施可能
- 風速が7m/sを超えたときは実施不可能
- 雷発生時は実施不可能
- 海の状況によっては晴天時でも実施できないことがある。

## 中止時の対応

- 中止時の代替プログラムを考えておいてください。
- コミュニケーションを高めることができる実習等もあります。職員にご相談ください。

# カッター乗艇名簿(一般用)

提出期限:  
カッター実施前日まで

| 団体名     |     |    |    | 実施人数                    |     |    |    |
|---------|-----|----|----|-------------------------|-----|----|----|
| 実施時期    |     |    |    | 年 月 日(午前、午後)            |     | 男性 | 女性 |
| 実施艇     |     |    |    | 号艇 1~9号艇<br>(ただし4号艇はなし) |     | 合計 | 名  |
| 役割      | 氏 名 | 性別 | 年齢 | 役割                      | 氏 名 | 性別 | 年齢 |
| 艇長※     |     |    |    | 通信※                     |     |    |    |
| ボートフック※ |     |    |    | ロープ※                    |     |    |    |
| 1 A※    |     |    |    | 1 B                     |     |    |    |
| 2 A※    |     |    |    | 2 B                     |     |    |    |
| 3 A※    |     |    |    | 3 B                     |     |    |    |
| 4 A※    |     |    |    | 4 B                     |     |    |    |
| 5 A※    |     |    |    | 5 B                     |     |    |    |
| 6 A※    |     |    |    | 6 B                     |     |    |    |
| 7 A※    |     |    |    | 7 B                     |     |    |    |
| 8 A※    |     |    |    | 8 B                     |     |    |    |
| 交代1     |     |    |    | 交代2                     |     |    |    |
| 交代3     |     |    |    | 交代4                     |     |    |    |
| 交代5     |     |    |    | ※印のある役割は必ず必要です。         |     |    |    |

## 出艇基準

1艇の乗艇人員は、9名以上25名まで

○乗艇者の氏名・性別・年齢を記入してください。(性別・年齢の省略不可)

○こぎ手として力が必要なため、A艇員にはできるだけB艇員より力の強い方を充ててください。

○ボートフック係は必ず必要です。力の強い方を充ててください。

○ロープ係も必ず必要ですが、ボートフック係の人が兼ねることができます。

○10名で実施する場合は、1A、2Aがボートフック係・ロープ係を兼務することができます。

○9名で実施する場合は、艇長が通信係を兼務することができます。

